

ふくしのひろば

共に暮らし 共に創り 支え合う“福祉のまちづくり”

太宰府市社会福祉協議会

社協だより

No.107

2016
8月1日号



**お父さん先生、
お母さん先生がやってきた!**

今月の表紙

保育所太宰府園では、今年も保護者保育士体験を行いました。
(詳細は2ページに)

別冊 ふくしのひろば

平成27年度
事業報告(総括・重点施策)

トピックス ◆みんなで学ぶ“防災講座”(P4) ◆ボランティア募集中!(P6)



この広報誌は共同募金の配分金及び賛助会費で作成されています。(赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。)



保護者保育士体験

保護者の方が保育に参加し、日頃の子どもたちの様子を見て頂く機会となります。更に、園への理解を深めてもらうことで、その後の保育に活かされる貴重な取り組みです。



0・1・2歳児クラスでは、園庭の木陰の下でのんびり戸外遊び。好きな場所で好きな遊びを楽しみ、時には思いっきり泥んこ遊び。



「今日は、私のお父さんが来る日！」

「私のお母さんは、いつかな？」

大きいクラスになると、おうちの方が来てくださることは、子どもたちにとって、何より嬉しいことです。なかでも、お父さん先生は、大人気。あまり見慣れないエプロン姿ですが、

積極的に参加して下さいました。

何して
遊ぼう！



お父さん先生、
すごーい！！

芋の苗植え



期間中は、芋の苗植えや田んぼでの泥んこ遊びなど行事にも参加して頂きました。

泥んこあそび

子どもたちとさまざまな活動を楽しむことができた保育士体験となりました。



大佐野台区いわの会 ～高齢化率No.1! でも、みんな元気です!!～ プロフィール

活動日 ①サロン活動:第3水曜日 10:00～15:00
②ダーツ競技会:第2・4月曜日 13:30～15:00

活動場所 大佐野台公民館

活動内容 ①サロン活動:午前中は自由活動(ダーツ・かるた等)
昼は福祉部と有志による手作り昼食&世間話
随時「認知症理解」「いきいき元気教室」等の出前講座を開催
②ダーツ競技大会:年2回(自由参加)



一言メッセージ

平成27年6月に発足して1年。手探りの日々でしたが、地区の中央に位置する公民館の地の利を生かし、自由に集い、みんなで遊び、食事を共にし、楽しく活動しています。一人一人の気持ちを尊重しながら、息の長い活動を目指します!(大佐野台区いわの会一同)



▲「救命救急」の出前講座



▲介護予防体操



▲夏祭りの飾り製作



▲認知症理解講座

取材を終えて

「いわの会」1周年おめでとうございます!最初の一年間は、皆さん手探り状態での活動だったとのことですが、活動中はゆったりとした和やかな雰囲気、参加されている皆さんが思い思いのペースで楽しまれている様子が印象的でした。2年目の活動にも期待しています!



▲一周年を迎えられた「いわの会」の皆さん



▲一周年記念の「フランス風(?)男の料理」!豪華なバイキングです。

今月の オススメ

レクリエーション用具カタログ vol.3

小地域福祉活動(ひまわり会活動)や子育てサロン、自治会や福祉施設等が行う地域交流活動などに無料で貸出しています!

今回は、新しく仲間入りしたレクリエーション用具のご紹介です。
その他のレクリエーション用具については、ホームページにて写真付きで紹介しています。

無料貸し出し

♪マージャンセット(在庫:2セット)



- “脳トレ”の効果が期待できる”と健康的なゲームとして今注目の麻雀です。
- 先の展開を読む、点数計算をする、指先を動かす等、脳の活性化に繋がると言われています。

♪バーベキューセット(在庫:2セット)



- 高さが調整できるので、座った状態でも使用できます。
- 付属の焼網・鉄板(ハーフサイズ)で、焼きそば等もできます。
- 両サイドに着脱可能なテーブルがセットできます。

★利用を希望される方★

問い合わせ: 太宰府市社会福祉協議会
TEL:923-3230

社会福祉協議会の窓口まで印鑑をご持参の上、お越しください。(貸出中で在庫がない場合もございますので、事前にお問い合わせいただくことをおすすめします。)
※営利目的でのご利用は禁止しています。
※個人への貸出は行っておりませんので、ご了承ください。



5月22日～26日の5日間、福岡県社協からの要請により現地社協の業務支援のため、熊本県益城町の災害ボランティアセンター(以下、ボラセン)に行ってきました。ボラセンは、(株)井関熊本製造所グラウンドに開設されており、「益城町を応援したい」との思いで、団体を含む300名前後が連日集まっています。

福岡県下の社協職員の主な担当業務は、住民からの支援依頼(ニーズ)に対してボランティアを割り当てるマッチング作業や、ボランティアの相談対応、活動終了時の報告受付でした。その他、ボランティアの受付やオリエンテーション、ニーズ調査をしている職員のサポートなども行いました。

ボランティアの皆さんには、壊れた家財やブロック塀などの片づけ、災害廃材の運搬、公共施設・病院での資材の整理、仮設トイレの清掃、移動用・運搬用の車両の提供など、様々な形でご支援いただきました。活動を終えた方々からは、住民の様子や被災現場の状況報告があり、ボランティアによる支援に対して住民の皆さんが大変喜ばれていたことや、まだまだ支援を必要としている方がいること等、たくさんのお話を聞かせていただき、継続的な支援の必要性や復興支援におけるボランティアのパワーを改めて実感しました。

最後に、これから支援をお考えの皆さん。復興には多くの時間と息の長い支援が必要です。支援の形は様々ありますので、自分にできる方法を探してみてください。社協としても募金箱の設置や職員派遣協力など、引き続き支援を行っていきます。皆さんからのご支援も引き続きよろしくお願いします。

被災地への支援、ボランティアに関する情報は、「熊本県社協のホームページ」「熊本地震特設サイト」などで入手できます。特に被災地での活動を検討している方は、事前に現地の状況をよくご確認ください。

(※社協では「ボランティア活動保険」加入受付をしています。できる限り現地の負担にならないよう、事前にご加入ください。)



平成28年度より、社会福祉協議会が主催となり防犯ボランティアネットワークの協力のもと「みんなで学ぶ“防災講座”」を開催しています。この講座は、基本的な防災知識と災害発生時に必要な自助・共助について考え、災害を知ってもらうための講座です。今年度は各地域へ出張講座形式で開催しています。

小学校区単位で各地域の地形や起こりうる災害の種類などに基づき、それぞれの地区に合わせた講座内容を企画しています。



5月28日(土)、観世音寺公民館にて、第1回目の講座が開催され、水城小校区の自治会から約50名の方が参加されました。

当日は防犯ボランティアネットワークの原田保幸さん

さんを講師に迎え、災害発生時における自助・共助や、自主防災組織の重要性などのお話しとともに、4月に発生した熊本・大分地震にも触れながらの講座となりました。

参加された方からは「熊本地震が対岸の火事ではないと実感している。地域での対応がまず第一に重要なので、話し合いなどを重ねて準備したい」や、「今回の内容を地域の住民にも周知したい」といった声も聞かれ、自分の住む地域について改めて考える大変有意義な機会となりました。

6月25日(土)には西校区を対象に第2回目、7月23日(土)には南小校区を対象に第3回目が開催され、各回たくさんの方にご参加いただいています。

次回の講座はコチラ! みなさんどうぞご参加ください!
第4回: 国分小学校区

日時: 8月27日(土) 11時～12時30分
場所: 国分小学校体育館

参加費
無 料

問い合わせ

太宰府市社会福祉協議会 TEL: 923-3230 FAX: 923-0578



みなさんの
気持ちを被災地へ!

4月14日に発生した熊本・大分地震以降、市内のたくさんの方々から義援金が寄せられています。

4月28日には、筑紫台高校生徒会のみなさんが、3月に開催された学園祭の収益を、熊本地震の義援金として届けてくださいました。



生徒会長 島田 葵衣さん(右)
文化副委員長 北原 元輝さん(中央)
文化委員長 塚本 真海さん(左)

生徒会長の島田さんより「被災された皆さんへの義援金として、これからの生活の支えとなるよう役立ててもらいたいです」とのメッセージとともに、義援金をお預かりしました。

その他、各自治会、団体、個人様からもたくさんのご協力をいただきました。お預かりした義援金は、熊本県共同募金会及び大分県共同募金会を通して被災地へ配分されます。皆さまのご協力、本当にありがとうございました。

累計金額 1,379,603円(平成28年7月11日現在)

平成27年度 事業報告(総括・重点施策)

総 括

太宰府市においては、少子高齢化の進展とともに、支援を必要とする引きこもりや社会的な孤立、子どもの貧困、制度の狭間にある方々や判断能力の十分でない方々への支援といった福祉課題・生活課題も増加傾向にあり、深刻の度を増しています。また、国における福祉関連法の改正をはじめ、社会福祉法人の制度改革が進められており、特に、改正社会福祉法については平成29年4月からの施行予定となっています。

太宰府市社会福祉協議会は、地域で果たすべき役割やその方向性など、自らの組織を再確認しつつ、的確な対応が求められていることを踏まえ、自治会をはじめ、関係機関や関係団体と連携し「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の推進を使命として、小地域福祉活動に力点を置いて、ひまわり会の組織化及び活動の活性化、サロン活動の充実等に努め、地域住民とのコミュニティづくりの中核的役割を果たすことができました。

また、日常生活自立支援事業としての“あんしんシステム「ほのぼのサービス」”事業をはじめ、高齢者福祉や障がい者福祉、ボランティア活動の推進等、一層の充実を図るべく取り組みを推進しました。



さらには、保育所太宰府園の新築(増改築)に向けた取り組みや社会福祉法人の制度改革に向けたセミナーへの参加や情報収集等の取組も実施してきました。

一方、自然災害が頻発することを受け、災害ボランティアセンターとしての環境整備の必要性を認識し、行政や自治会、ボランティア団体等との調整を進めているところです。

今後も、行政をはじめ、自治会や関係機関等と連携を密にして、地域住民とのコミュニティづくりの中核的役割を果たし、地域住民に信頼される“社協”をめざしてまいります。

重 点 施 策

1 第二次太宰府市地域福祉活動計画の推進

地域福祉を推進する中心的な担い手である本会は、第二次地域福祉活動計画に掲げる基本理念「共生と共創のまちづくり」の実現に向けて、住民の福祉への関心を高めながら「地域の福祉力」を引き上げるための活動を進めてまいりました。とりわけ、平成26～27年度に実施した地域福祉懇談会における自治会の役員をはじめ、地域住民の皆さまの意見を取り入れながら、計画の推進に取り組むとともに、「第3次地域福祉活動計画」策定につないでまいります。



2 あんしんシステム「ほのぼのサービス」事業の充実



平成14年度から実施している本会独自の事業である“あんしんシステム「ほのぼのサービス」”事業は、高齢者や障がい者等の財産の預かりや管理を行う日常生活自立支援事業として、住み慣れた地域で安心して暮らすための柔軟な福祉サービスとしての実績を積み上げることができました。また、本会が後見人となる法人後見業務も引き続き実施し、高齢者・障がい者への福祉施策として、行政及び専門機関との連携を図り事業の充実に努めました。

3 共同募金運動の推進及び充実

共同募金運動は、障がい者団体、ボランティア団体及び福祉施設への助成など、多様な福祉活動を財政面から支援する仕組みとなっていることから、“自分のまちを良くする仕組み 赤い羽根共同募金！”をキャッチフレーズに、共同募金運動の周知及び自治会や法人などとの協力体制を強化・充実し、実績額の拡大に努めました。



4 ボランティア活動の推進



さまざまな福祉ボランティア団体への支援に努めるとともに、高齢者や障がい者等の外出支援の一環である「移行サービス事業」におけるボランティアのマッチングをはじめ、市からの受託事業である「手話奉仕員養成講座」や「ボランティア体験講座」等を開催しました。

特に、「ボランティア体験講座」については、昨年に引き続きボランティア活動に興味・関心がある方を対象に活動に参加するきっかけづくりとして、ボランティアグループの協力により開催し、実際の体験を通して、ボランティア活動への理解が深められるよう、内容の充実に努めました。

また、ボランティア活動を行う方々が安心して活動に取り組むことが出来るよう、ボランティア活動保険の周知及び加入促進を図りました。

5 保育所太宰府園の保育事業の充実

保育所太宰府園は、建設から約40年を経過し、老朽化が著しいことから、平成28年度着手を目的に、新築(増改築)に向けた様々な取り組みを実施しました。

また、保育事業については、さまざまな行事や日々の活動を通して乳幼児期の各年代にふさわしい豊かな生活体験を提供できるよう努めました。さらに、子ども達が十分に安定した環境で、のびのびと自己を発揮しながら、個々の発達状況に応じたより良い育ちを援助しました。

一方では、保護者との相互理解やパートナーシップの構築を図り、仕事と育児の両立支援に努めました。

子育て支援センター「たんぼぼクラブ」におきましては、利用者ニーズに応え、0歳児クラスの活動を拡充しました。また保護者がリフレッシュできるような講座や、子育てに関する相談や助言、情報の提供等、利用者が安心して子育てを楽しめるような支援に努めました。



6 安定的自主財源の確保



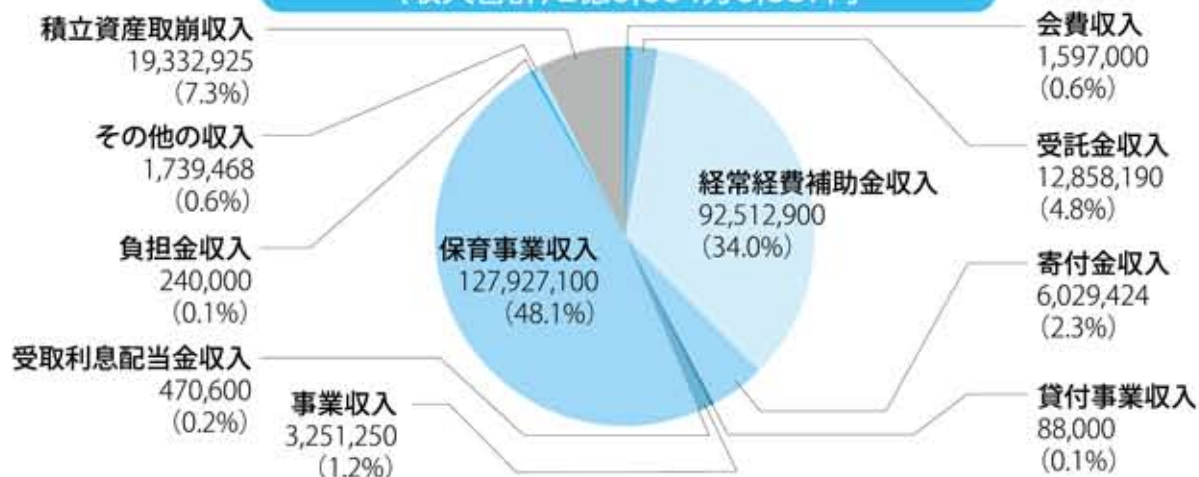
事業の実施にあっては、効率的な執行や事務経費の節減に努めました。

また、「賛助会員の加入促進」においては、目標額を掲げ職員が一丸となり周知拡大を図り、賛助会員増に努めました。さらに、「寄附」や「香典返し」の取り組みについては、市内の斎場等と連携を図りながら、情報を収集し、「弔電」の発信等を行うなど、「社会福祉協議会」のPRを図り、寄附金等の増額に努めました。

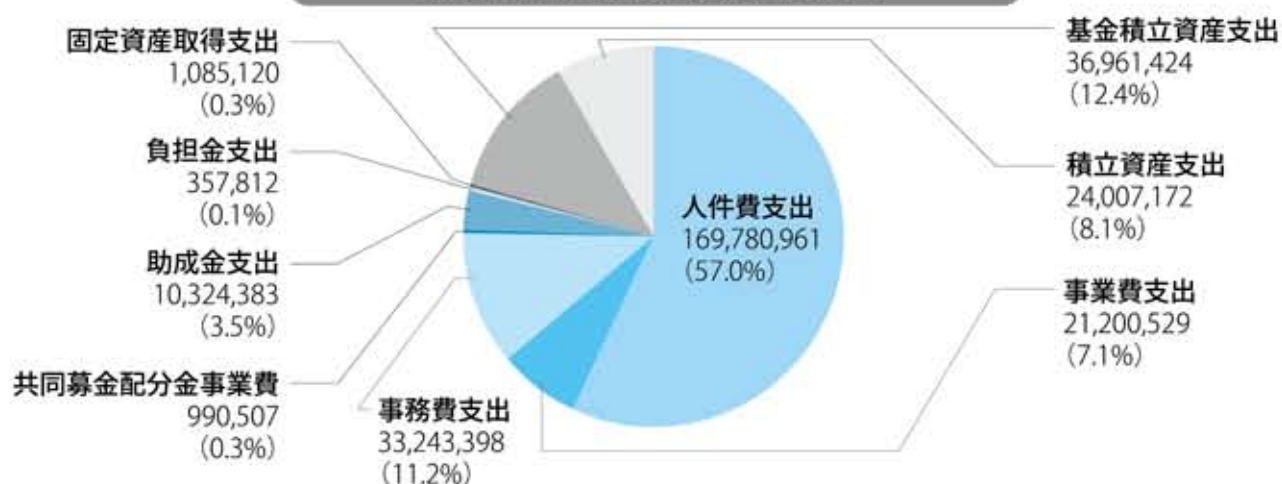
平成27年度 一般会計決算

平成27年度の決算額は、収入266,046,857円、支出297,951,306円です。その主な内容をお知らせします。

〈収入合計〉2億6,604万6,857円



〈支出合計〉2億9,795万1,306円



※詳しくは本会ホームページをご覧ください。

太宰府市社会福祉協議会

検索



役員(理事)、評議員の一部交代がありましたのでお知らせいたします。
 退任役員(理事)、評議員の皆さま、誠にありがとうございました。
 新役員(理事)、評議員の皆さま、よろしくお願いいたします。

理 事	新 任	退 任
	宮川 武治	安河 正裕
	濱本 泰裕	中島 俊二

評 議 員	新 任	退 任
	友添 浩一	阿部 宏亮
	大末 精一	小柳 幹成
	蟻川 二三雄	和田 有司
	真流 幹子	百田 利夫

(敬称略)

ご寄付のお願い ～皆様の善意によるご寄付をお願いいたします～

一般寄付

「ご寄付」は太宰府市社会福祉協議会へ

太宰府市社会福祉協議会へのご寄付は、地域福祉活動を推進するうえで貴重な財源につながっています。バザーの売上金や会費の一部、物品など多くの寄付をいただいています。

香典返し寄付

「香典返し」のご寄付は太宰府市社会福祉協議会へ

太宰府市社会福祉協議会への「香典返し」とは、ご会葬いただいた方へ「香典返し」をする代わりに「故人の遺志を地域福祉のために」とご寄付をいただいているものです。ご寄付をいただいた場合、ご家族のご希望に添って挨拶状・礼状などを印刷させていただきます。

寄付をすると税の控除が受けられます！ (税額控除について)

太宰府市社会福祉協議会へご寄付いただいた場合、確定申告によって所得税法の寄付金税額控除が受けられます。

社会福祉法人は税法上「寄付に対する優遇措置の対象団体」となっています。

確定申告(2,000円以上のご寄付をされた場合)の際、下記のとおり所得税や住民税の税額控除が適用されます。(申告に当たっては寄付領収書などが必要です。)

★ 個人が寄付された場合(2,000円以上)

●所得税の税額控除 [寄付金額 (年間所得の40%が限度)] $-2,000円 \times 40\%$

●住民税の税額控除 [寄付金額 (年間所得の30%が限度)] $-2,000円 \times 10\%$

★ 法人が寄付された場合 全額を損金とすることができます。

※注意

香典返し寄付は、所得税・住民税の税額控除の対象になりますが、相続税法上の「香典」は非課税となっていることから、相続税控除の対象にはなりません。



問い合わせ・寄付申し出先

〒818-0102 太宰府市白川2番10号
太宰府市総合福祉センター内
社会福祉法人太宰府市社会福祉協議会 総務課
TEL:092-923-3230



お振込みもご利用いただけます。

寄付金受入口座 筑紫農業協同組合 太宰府中央支店 普通 口座番号 0033326

口座名義

しゃかいふくし ほうじん だざい ふ し しゃかいふくしきょうぎ かい
社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会

※振込にかかる手数料は、誠に恐縮ですがお客様のご負担となりますのでご了承ください。

●ご寄付いただいた方については、感謝の気持ちを込めて本誌に掲載させていただきます。

まち あなたの地域のアンテナ役！私たち福祉委員です！



星ヶ丘区の柳さん



大佐野台区の金丸さん

平成28年4月1日より、各地域の福祉委員が委嘱され、活動が始まっています。

5月31日(火)、平成28年度第1回目の福祉委員研修会が開催され、社会福祉協議会会長より委嘱状の交付が行われました。研修では、「社会福祉協議会の活動と福祉委員の役割」をテーマに基礎的な内容について学ぶとともに、二人の福祉委員から活動報告が行われました。星ヶ丘区の柳さんは「一人で抱え込まず、みんなに少しずつ協力してもらおうこと。そして、まずは自分が楽しみながら活動することが大事です」と、活動する上でのポイントをお話ししてくださいました。

また、大佐野台区の金丸さんからは、地域の高齢者の交流の場である「大佐野台区いわの会」(※)の活動について、立ち上げから運営の様子など、詳細に報告いただきました。(※「大佐野台区いわの会」の活動については、3ページの「ひろがれ！地域の輪」で特集していますので、ぜひご覧ください。)

お二人の実践的なお話に、参加されたみなさんも熱心に耳を傾けていらっしゃいました。参加者からはとても参考になったとの声もあり、今後の地域での活動に生かされることを期待しています。

6月17日(金)には第2回の研修会が開催され、民生委員・児童委員との合同研修を行いました。市内4中学校区に分かれ、福祉委員、民生委員それぞれの視点で活発な意見交換がなされ、校区内の交流が深まる良い機会となりました。



第2回研修会 太宰府東中校区の様子

☆福祉委員ってなに？

福祉委員は自治会長の推薦により、地域住民のみなさんの中から選出され、社会福祉協議会会長から委嘱を受けて活動する「小地域福祉活動の推進者」です。

☆どんな活動をするの？

福祉委員は、自治会や民生委員・児童委員、ボランティアなどと協力して、地域における見守りや訪問活動などの日常的な支援活動に取り組んだり、地域の福祉問題(ニーズ)を発見し、関係機関等へ繋ぐなどの活動を行います。いわば、地域の困りごとを発見する「アンテナ役」なのです！

みなさんの地域の福祉委員をよろしくお願いします！

生活福祉資金貸付制度(教育支援資金)について

教育支援資金は、学費の捻出が困難な低所得世帯の学生に対し、高校や大学等への進学に必要な費用を貸し付け、その就学や将来の就労を支援するための制度です。本制度は日本学生支援機構や福岡県教育文化奨学財団では対応が難しい、入学金・校納金等の支払時期に支援ができる制度となっています。経済的な理由で進学をあきらめてしまう前に、選択肢の一つとしてご検討ください。

※本制度は給付ではなく貸付ですので返済が必要です。ご利用の際はよくご検討ください。また、利用には各種条件があります。詳しくは太宰府市社会福祉協議会にお問い合わせください。



	概 要	貸付額
教 育 支 援 費	・低所得世帯に属する者が高等学校、大学又は短期大学・高等専門学校に就学するのに必要な経費	(高 校) 月35,000円以内 (短大・高専) 月60,000円以内 (大 学) 月65,000円以内
就 学 支 度 費	・低所得世帯に属する者が高等学校、大学又は短期大学・高等専門学校への入学に際し必要な経費	500,000円以内 *支払済額は対象外

その他、貸付に当たっては福岡県社会福祉協議会の審査があります。

太宰府市社協からのお知らせ

あなたの“きっかけ作り”をお手伝い！ ボランティア体験講座 開催

4月21日～5月26日の毎週木曜日、ボランティア体験講座を開催しました。

この講座では、ボランティア活動に関心のある方はもちろんのこと、“まずは体験してみたい方”や“自分に合ったボランティアを探したい方”等を対象に、活動を始めるきっかけ作りの場として開催しています。

講師であるボランティア団体の皆さんの趣向を凝らした体験プログラムやお話からは、ボランティア活動や障がい者支援に対する理解を深めるきっかけにもなりました。

受講者からは「とても身になる体験ができた。今後参加してみたいと思う。」「(活動は自分のためでもある、という話を受け)社会と繋がっていくことは大切だと痛感しました。」等の声が聞かれました。

太宰府手話の会、太宰府要約筆記の会「ちくし」、太宰府てんとう虫の会、太宰府市声のボランティアグループ、視覚障害者ガイドボランティア アイ・あいの会の皆さん、ご協力ありがとうございました。



ガイドボランティア体験



要約筆記体験



音訳体験



手話体験



点訳体験

ボランティア募集中！一緒に活動しませんか？

太宰府てんとう虫の会

定例会・活動日 毎週木曜日 10:00～15:00

場 所 総合福祉センター2階 機能回復訓練室

私たちは太宰府市社会福祉協議会や視覚障がいのある方、高等視覚特別支援学校等から依頼があった広報誌、書籍や雑誌等を点字に訳するボランティア活動を行っています。また、太宰府市内の小学校で点字を通して子どもたちとふれあう機会もあり、毎週楽しみながら活動しています。

とてもアットホームな雰囲気の会です。少しでも活動に興味をお持ちの方は是非お越しください。新しい発見もありますよ！経験の有無は問いませんし、見学だけでもOKです。まずはお気軽にお問合せください。皆様のお越しをお待ち致しております。



視覚障害者ガイドボランティア アイ・あいの会

定例会 偶数月の第2木曜日10:00～12:00
(総合福祉センター2階 ボランティア室)

活動日 利用者の希望日時、場所にて
(希望日時に都合がつく会員が担当します)

私たちは目の不自由な方の外出を1対1の手引きで支援するボランティアグループです。主に、買い物や散策、趣味の活動のための外出をお手伝いしています。利用者さんの安全・安心を第一に、緊張感を持ちつつも、道中の会話を楽しめることや、「ありがとうございました」の一言を直接いただけることは、私たちの活動ならではの喜びであり、大きなやりがいです。

支援規則や会員心得等のルール完備、個人指導や体験指導からスタートしますので、安心して活動していただけますよ！まずは見学からでもOKです。皆様と一緒に活動できることを会員一同心待ちにしています！



問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230

社会福祉協議会では、市民の皆さんのボランティア活動を応援しています。活動に関するご相談、ボランティア活動保険の加入等、お気軽にお問合せください。

寄付のお礼

ご寄付を賜り心よりお礼申し上げます。
この浄財は、地域福祉事業を推進するために、大切にに使わせていただきます。

物品寄付		一般寄付		香典返し寄付	
行政区	寄付者名	行政区	寄付者名	行政区	寄付者名
筑紫野市	(株)エスケイ エンジニア リング様	行政区	鶴 千恵美 様	行政区	富田 基文 様
		行政区	五條台区 恵美子 様	行政区	富田 基文 様
		行政区	緑台区 大佐野店 様	行政区	五條区 父 工 様
		行政区	大佐野区 大佐野店 様	行政区	権藤 規子 様
		行政区	権藤 正成 様	行政区	権藤 正成 様
		行政区	星ヶ丘区 夫 様	行政区	星ヶ丘区 夫 様
		行政区	真名子守之 真名子ヨミ 様	行政区	真名子守之 真名子ヨミ 様
		行政区	五条西区 母 様	行政区	五条西区 母 様
		行政区	上原 祐一 様	行政区	上原 祐一 様
		行政区	上原 フジ子 様	行政区	上原 フジ子 様
		行政区	観世音寺区 親世音寺区 様	行政区	観世音寺区 親世音寺区 様
		行政区	渡邊 厚生 様	行政区	渡邊 厚生 様
		行政区	渡邊 ふみ子 様	行政区	渡邊 ふみ子 様
		行政区	妻 水城台区 様	行政区	妻 水城台区 様



(平成28年4月27日～平成28年7月13日)

賛助会(新規・継続)加入のお願い

「共生と共創のまちづくり」の実現のため、
市民の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いします。

● 一般賛助会費 1口 1,000円

◆ 特別賛助会費 1口 10,000円

●賛助会員加入手続き

◆お電話いただければ、自治会等の例会やひまわり会、サロン等に職員が加入手続きにお伺いします。

◆金融機関から振込をすることもできます。

振込口座 筑紫農協 太宰府中央支店 普通 No. 0033326

口座名義 社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会

◆お振込みにてご加入いただきました皆さま誠にありがとうございました。
この紙面にて、お礼にかえさせていただきます。

◆当社会福祉協議会の窓口において、いつでも加入の受付をしています。
※いただいた会員様の個人情報、賛助会の目的以外に利用することはありません。

【平成27年度実績】ご加入ありがとうございました。

	件数	金額
一般賛助会費	778件	899,000円
特別賛助会費	39件	390,000円
合計	817件	1,289,000円

【問い合わせ先】

太宰府市白川2番10号

太宰府市総合福祉センター内 太宰府市社会福祉協議会

TEL:923-3230 担当 総務課

ご利用ください 総合無料相談

場 所 太宰府市総合福祉センター1階相談室(太宰府市白川2番10号)

問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230

名 称	日 程	時 間	内 容	予 約
一般相談	第1～第4 水曜日・金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不 要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不 要
結婚相談	第1・第3土曜日	10時～15時	結婚に関する相談	不 要
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不 要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談(相談時間30分)	15日前から受付
暮らしの相談	第2土曜日	13時～16時	遺言・相続・離婚・消費生活トラブル等に関する相談 (相談時間30分)	15日前から受付
あんしん相談	第3木曜日	13時～16時	成年後見制度に関する相談(相談時間60分)	要予約

8月1^月日 OPEN

宝満山の麓、
のどかな田園に囲まれた
自然豊かな「デイサービス」

笑顔で
お待ちしております！

デイサービス 北谷

太宰府市大字北谷408-1
Tel.092-408-1259

**福祉にやさしいユニバーサルデザイン
請け負います！ぜひご相談ください！**

有限会社 一・二・三 設計

〒818-0014 太宰府市通古賀1丁目6-23
TEL : 092-920-9666
FAX : 092-920-9838
e-mail hifumi-f@titan.ocn.ne.jp

くらし げんき整骨院 928-5734
太宰府市五葉2-1-17-1F(五葉ベトナムならび)

地域社会貢献を買きます!!

おかげさまで開業 21 周年「カラダがげんき・ココロもげんき」をモットーに一人でも多くの方に元気になっていただければと、頑張っています。小生の持っている知識と技と気を最大に発揮し、全力でサポートさせていただきます。

介護予防・機能訓練指導員認定柔道整復師

げんき 整骨院

「生きることは食べること。食べることは生きること」

外構・外装 屋根・壁 水回り 内装

おばあちゃんのために
バリアフリー工事したいの
老朽化した壁を
どうにかしたいの
手すりつきのトイレに
できないかなの
床も生まれ変わった部屋を
創りたいの

安全・快適ライフのサポーター(太宰府市商工会内)

現在、全国で高齢者等弱者をむかえたリフォームなどが横行している中、市民の信頼も、家のトラブルやリフォームなど、どこかの業者任せに任せておいても不安に感じていらっしゃる方も多いのではないでしょうか。
太宰府市商工会では、地域住民の信頼が、安心してお住まいのリフォーム、その他何でもご相談を受けることができるように、「太宰府くらしのサービスセンター」を開設しておかげさまで今年で23年経ちました。皆様からの暮らしがより良くなるように、太宰府市がより住みやすい街になりまうように、くらしのサービスセンターを、お役に立てます。

太宰府市くらしのサービスセンター

922-4345 太宰府市五葉2-1-17-1F(五葉ベトナムならび)
http://dazaifushikurashi.com/

暮らしの悩み事、心配事ありませんか？

**遺言、相続、離婚、成年後見、
年金、労働問題、他各種トラブル等**

毎月第2土曜日 午後1時～4時(完全予約制)
太宰府市社会福祉協議会 092-923-3230

「暮らしのネットワーク」

行政書士、社会保険労務士などの専門家がご相談を伺います
(相談無料)

**太宰府社協の広報紙「福祉のひろば」に
広告を出してみませんか？**

フルカラー掲載なので、
お店や事業の紹介にピッタリ！
市内全戸配布でPR効果抜群です！

お問い合わせは太宰府市社会福祉協議会まで
TEL:092-923-3230

 **じぶんの町を良くするしくみ。赤い羽根共同募金**

赤い羽根自販機の設置・入れ替えにご協力ください！

共同募金会では、寄付付き自販機による募金の取り組みを進めています。

☆「赤い羽根自販機」の売り上げの一部は赤い羽根共同募金に寄付され、
皆さんの身近な地域の福祉に役立てられます。

☆既に設置されている自販機との入れ替えもできます！

☆詳細は福岡県共同募金会太宰府市支会まで、お気軽にお問い合わせ
下さい。

市内8ヶ所に
設置中!!

【お問い合わせ先】 福岡県共同募金会 太宰府市支会 TEL 923-3230



発行 社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会

〒818-0102 福岡県太宰府市白川2番10号
TEL:092-923-3230 FAX:092-923-0578
Mail : dazaifushakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp

配信 ホームページもご覧下さい

太宰府市社会福祉協議会 検索 クリック!

右のQRコードからも、太宰府社協の
ホームページへ簡単にアクセスできます！

